



➤ 福岡県連便り

- ・平成25年度 理事会・定期評議員会
5月25日 博多の森センターコート会議室で開催された。
- ・平成24年度収支決算書及び平成25年度収支予算書が承認された。
- ・平成25年度県連役員の増員が承認された。増員による役員手当は増額しない。
- ・今年の県民体育大会弓道遠的大会競技の距離は50mとする。ことで承認された。
- ・全日本弓道選手権大会福岡県代表出場は男子、女子共に3名に決定。

➤ 審査、講習会関連

各審査において下記の方々が昇格昇段されました。おめでとうございます。

射会, 大会, 講習会	開催日, 会場	成績, 概要
【京都】 定期中央審査	5月4日(土) 京都市みやこメッセ	七段 6名合格内、福岡県1名合格 藤野小百合(筑後地区)
九州地区 錬士臨時中央審査	6月2日(日) 博多の森弓道場	錬士合格4名合格内、福岡県2名合格 酒見京子(福岡地区) 桑原正彦(福岡地区)
九州地区 指導者育成講習会	6月22, 23日 大洲総合運動公園 大分弓道場 参加者、福岡県6名	本連盟加盟団体並びに地域の若年層における人材育成を目的とし、将来的への指導者としての識見を高め、射術・技能の向上を図ることを目的に開催された。 福岡地区 熊沢 威(錬士六段)、梅田明宏(錬士五段) 北九州地区 椋田孝行(五段) 筑後地区 椎島雅清(錬士六段)、新谷将史(錬士五段) 筑豊地区 辻田直哉(錬士五段)
九州弓道連盟 連合審査	6月23日 植木弓道場 受審者 209名 内、福岡県111名	合格者 13名 内福岡県 6名 吉原 満生(筑後 大川)、河口 直美(筑後 瀬高)、 井福 到(筑豊 飯塚)、益田 由理(北九州 水巻)、 山下 利弘(北九州 豊前)、連石 信(北九州 勝山)
範士九段齋田徳明先生 追悼射会	6月26日(土) 博多の森弓道場 参加者 ご遺族 15名 連盟会員 149名 矢渡 射手 久恒政雄 介添 藤田由美 川地若子	御遺族15名を迎え範士九段齋田徳明先生追悼射会を開催した。 はじめに久恒政雄県連会長が挨拶の中で齋田徳明先生の思い出を語られた。 矢渡しの後、朝隈敏子、坂口高精、戎 政實、吉弘正敏、吉田 司の副会長先生による代表射礼を行い、その後、坂口高精副会長(筑後地区長)より会員代表挨拶を行った。会長先生より記念品を御長男の齋田誠文様に贈呈された。遺族代表として齋田誠文のお礼の挨拶があり、ご遺族退場され直会が行われた。午後より、一般参加者射礼を行った後、閉会挨拶を実行委員長 吉弘正敏副会長(福岡地区長)が行い、閉会した
【中国】 錬士臨時審査	6月30日(日) 広島市	錬士3名合格内、福岡県1名 伊佐エツ子(福岡県)



▶ 射会, 大会関連

射会, 大会	開催日, 会場	成 績 , 概 要
全日本勤労者 弓道選手権大会予選	4月13日(土) 博多の森弓道場 参加者10チーム (30名)	競技は1チーム3人で各自4矢2立、計24射の的中数により順位を決定。 ①福岡県教職員(鎌田修治、棕田孝行、藤野小百合)22中 ②三菱化学黒崎(政本玉起、坂本 豪、原口幸也)17中 ③北九州市役所A(石井 学、米田主税、五反康人)16中 福岡県教職員、三菱化学黒崎は地連代表として6月7~9日に長崎県島原市で開催される全日本勤労者弓道選手権大会に出場する。 両チーム共に一次予選通過。二次予選敗退。決勝進出ならず。
第27回 福岡県 大学弓道選手権大会	6月9日(日) 福岡武道館弓道場 参加者122名 男子16チーム 80名 女子14チーム 52名 矢渡 射手 吉弘正敏 介添 田中恵美子 福地しづか	団体 男子の部 ①西日本工業大学 (百武佑樹、津野裕紀、山下礼歩、横尾圭一朗、今井大志) ②九州大学 (木村一貴、新宅浩聡、植月良祐、土井信太郎、谷上勝吾) ③北九州市立大学 (津田将平、瀧野寛明、是枝快紀、伊藤和範、宮本真臣) ③日本経済大学 (田中拓也、山口純平、渡部陽平、小池勇也、佐藤哲太) 女子の部 ①北九州市立大学(福田 慶、二岡菜緒、越智奈瑠美) ②九州産業大学(上村美月、岡崎由起、伊野由華) ③西南学院大学(和田 葵、西田 萌、緒方李早) ③福岡大学(原 小春、野村果保、上村紅葉) 個人 男子の部 ①今井大志(西日本工業大学) ②谷上勝吾(九州大学) ③津野裕紀(西日本工業大学) ④横尾圭一朗(西日本工業大学) ⑤小山拓己(西南学院大学) 女子の部 ①二岡菜緒(北九州市立大学) ②西田 萌(西南学院大学) ③平田奈津美(九州女子大学) ④上村紅葉(福岡大学) ⑤戸次美穂(筑紫女学園大学) 射技優秀校 男子 九州大学 女子 福岡大学 射技優秀者 男子 横尾圭一郎(西日本工業大学) 女子 平田奈津美(九州女子大学)
第41回 福岡県中学生弓道大会	6月30日 参加者99名 矢渡 射手 坂口高精 介添 副島多恵子 坂田 直美	団体 男子の部①三潞A(原武孝征、諸藤颯馬、手島康博) 13中 ②大川A(梅崎理貴、中村駿南、平川勇也) 11中 ③大川南(龍 昂孝、今村凌太、石橋英久) 10中 ④大川B(江中良輔、大原 祥、田尻和樹) 9中 ⑤三輪A(吉住和宇、馬渡元希、内藤大樹) 8中 女子の部①三潞A(原口すずか、深堀留花、寺島萌華) 16中 ②大川南B(石川遥菜、古賀美 海、龍みずな) 14中 ③三潞C(大隈捺未、富松紀花、田中 結) 10中 ④三輪A(清武芽依、佐藤優、清武亜佳音) 9中 ⑤三輪E(大塚麻由、桐谷理奈、藤野菜々美) 7中 個人 男子の部①手島康博(三潞) ②馬渡元希(三輪) ③大塚 祥(大川) 女子の部①寺島萌華(三潞) ②渡辺 葵(須恵東) ③松嶋佳奈子(太宰府弓)



➤ 筑豊地区便り

射会, 大会, 講習会	開催日, 会場	成 績 , 概 要
第45回 春季筑豊地区 道場対抗射会	4月14日 飯塚市宮弓道場 参加者 38名	団体の部 ①飯塚一鷲会B(福田良人、今村浩、石橋博勝) ②田川弓友会C(東田義文、坂木敏雄、二田水保弘) ③直方くらじの君A(豊田真子、仲光淳徳、福島敏幸) 個人 称号の部 ①石橋博勝(飯塚)②舛田真理子(田川)③加生末男(田川) 男子 ①福田良人(飯塚)②東田義文(田川)③原口勝利(福智) 女子 ①豊田真子(直方)②倉池千賀子(直方)③服部静代(飯塚) 射技努力賞 五段以上 小俣近宏(香春) 四段以下半田陽子(福智) 最高の中賞 石橋博勝(飯塚)
第43回 田川市長杯 争奪近県弓道大会	4月28日(日) 田川市弓道場 参加者 47チーム 150名 矢渡 射手 加生末男 介添 村吉光子 岩村昌美	競技 団体 1チーム3名(男女混成可) 四矢二立 合計24射 個人 四矢二立 合計8射 団体の部 ①日王弓友会D(岡田宗隆・佐藤 泉・原口勝利) ②AVG86B(森田和樹・立畠潤一郎・大石修裕) ③AVG86A(中山貴弘・野田吾良・坂上雄一) 総合優勝 佐藤 泉(日王弓友会D) 一般男子①高石忠明(行橋弓道会C)②中山貴弘(AVG86A) ③米田主税(小倉南A)④原口勝利(日王弓友会D) ⑤今次 司(小倉南B) 一般女子①佐藤 泉(日王弓友会D)②船津みや子(くらじの君C) ③吉田啓子(日王弓友会C)④森 里子(的場H) ⑤上川たみえ(くらじの君C)
第13回 筑豊地区遠的大会	6月2日(日) 福智町弓道場 参加者 23名 矢渡 射手 中山コノエ	競技は四矢三立 合計12射 男子の部 ①桑野利介(福智町) ②今村浩初(飯塚市)③石橋博勝(飯塚市) 女子の部 ①佐藤 泉(福智町) ②吉田千代美(福智町) ③中山コノエ(嘉麻市) ④吉田啓子(福智町)
筑豊地区 弓道近的選手権大会	6月9日(日) 田川市弓道場 参加者 20名 矢渡 射手 吉田 司	予選:1手2立ち 決勝1手3立ち 計6射 男子の部 ①石橋博勝(飯塚市)②小俣近宏(香春町)③坂木敏雄(田川市) 女子の部 ①石橋孝子(鞍手町)②藤岡利恵子(福智町)③中山コノエ(嘉麻市)
県統一伝達講習会	6月16日(日) 福智町弓道場 講師 主任講師中山コノエ 講師 長尾弘文 地区長 吉田 司 受講生 26名	中山主任講師から「先ずは基本である」との九州地区指導者講習会の報告に始まり、受講者による持ち的坐射礼、3班に分かれての射技指導、午後からは持ち的坐射礼、一つの坐射礼、立射礼の各種射礼の研修、質疑応答最後に一手行射の検定試験と午後五時過ぎまで受講生皆一生懸命に射技射法の研修に励みました。 6月30日(日)には、五段以下の伝達講習会が同じ福智町弓道場で開催の予定。





北九州地区

射会, 大会, 講習会	開催日, 会場	成 績, 概 要
<p>第29回 的場池弓道場 開設記念弓道大会</p> 	<p>4月21日 市立的場池弓道場 参加者258名 矢渡 日置流印西派体配 射手 那須不二男</p>	<p>前日の雨に打たれて新緑が鮮やかに映える一日、北九州市を中心に集まった弓道愛好家によって熱戦が繰り広げられた。大会は一手+4矢の計6本による的中数により、団体戦、個人男・女、無段の部で争われた。</p> <p>団体の部 ①行橋弓道会B(秋本友貴・吉尾善治・河口久雄)13中 ②中津扇城弓道会B(上村正幸・祐成本文・土岐軍治)13中 ③的場弓友会C(白石睦雄・木下剛夫・鍬田厚行)12中</p> <p>個人男子の部 ①河内勇樹(乃木道場)6中 ②秋本友貴(行橋弓道会)6中 ③大庭忠臣(求道勝山会)5中④祐成本文(中津扇城弓道会)5中 ⑤西清文(同)5中</p> <p>個人女子の部 ①内田政代(下関弓道場)6中 ②花田朋子(的場弓友会)5中 ③花畑佳子(小倉南弓徳会)5中④花田洋子(中間)5中 ⑤上原和代(的場池弓友会)5中</p> <p>無段の部 ①小林将光(三菱マテリアル)3中②水野新太郎(門司)3中 ③田中義裕(宗像親弓会)2中④重松大助(小倉南弓徳会)2中</p>
<p>北九州 弓道近的選手権大会</p>	<p>4月27日 市立夜宮弓道場 参加者84名 矢渡 射手 増田俊博 介添 桑名功市 石原重広</p>	<p>やや肌寒さを感じる一日、競技の間合いによる一手1立(坐射)+4矢2回(立射)の計10射で個人戦が行われた。総合優勝は各部門の優勝者による射詰で決定した。</p> <p>総合優勝=小林久美(水巻)</p> <p>称号男子の部 ①小林久美(水巻)②安藤秀文(桃園)③尾家弘之(豊前)</p> <p>称号女子の部 ①安田和恵(勝山)②井原和子(夜宮)</p> <p>一般男子の部 ①梶間篤人(夜宮)②米田主税(小倉南)③木下剛夫(的場池) ④白石睦男(同)</p> <p>一般女子の部 ①平田奈津美(九州女子大)②飛弾紀子(勝山)③鍋山千帆(的場池) ④小野田深雪(小倉南)⑤城田ゆりえ(夜宮)</p> <p>高校男子の部 ①松尾光(自由ヶ丘)②宮崎大輔(北九州高専)③大野裕(自由ヶ丘)</p> <p>高校女子の部 ①市川瑞姫(自由ヶ丘)②八波佳那(同)</p>
<p>指導者養成講習会 (四・五段)</p>	<p>5月11日 市立夜宮弓道場 参加者43名 講師 大原壽矢子 補助講師 原田瑞枝 班長 田中勝成 受講生 矢渡 射手 大原壽矢子 介添 野田千恵子 久保田尚子</p>	<p>最初に礼記射義・射法訓唱和を水田剛受講生の先導で行なった。矢渡し終了後に介添の講評が行なわれた。今回の主題は基本動作の徹底と確認。弓だけを持って持的坐射礼の入場から退場までの一連動作、間合いなどの確認、指導を受けた。それを受けて、五段から順番に取り懸けの間合いによる五人の持的坐射礼を全員で行った。称号者になるためには、持的坐射礼は必須の作法であり、全体の息合いや所作の統一など、その場で注意や指導を受けた。続いて班別射技指導が行われた。今回は全員を4班に分け射技を行ったが、班の中を更に4人または3人に分けて、射手の前・後・横に講習生が立ち、各々の射技で気がついたところをお互いに指摘し合う方法を取った。先生方に指摘していただく以外に、自分の射を多面的に見てもらうことで、自分の細かい癖や悪いところを改めて確認できる経験ができた。仕上げに、6月に行われる錬士審査に申し込んだ13名で、一次審査の要領の一手射技で締めくくった。質疑応答では、最近増えた立射での間合いや動作についての質問が多く出た。この経験を更に各道場に持ち帰って広めることが重要であり、貴重な講習会となった。</p>